

様式第1号（第4条、第5条関係）

なんとSDGsパートナー宣言書（企業・団体用）

企業・団体名 株式会社丸泉

私たちは、南砺市におけるSDGsを取り入れたまちづくりに賛同し、南砺市と共にSDGs（持続可能な開発目標）の達成につながる取り組みを実施します。

1. 取り組みに関するSDGsのゴール（○を記入、複数選択可）

					
		○	○	○	
					
○		○		○	○
					

2. SDGsの達成につながる取り組みの内容

1. 健康診断

老若男女各世代すべての職員の健康を推進するために、健康診断を定期的に受診しています。社員全員の心身の健康増進による、快適な職場づくりを目指しています。

（関係するゴール：3）

2. 資格・免許所得のサポート、定期的なミーティング

本人が希望する資格や、ステージごとの資格取得をサポートすることで、人としての資質の成長・向上に繋げています。（関係するゴール：4,5）

3. 定期的なミーティング

男性も女性も、熟練も若手も、誰もが隔たりなく発言ができる環境作りを行っています。毎月1回全体ミーティングを開催し発言できる場を設けることで、女性や若手を始めとする全従業員の意欲向上・能力発展を目指し、自由な発想に繋げています。

（関係するゴール：4,5）

4. ISO14001 取得、維持

当社は、平成 23 年度から更なる品質と環境影響を建設工事を通じ、より地域の環境影響を考え、ISO の品質 (ISO9001 : 2015) 環境 (ISO14001 : 2015) とを複合で、マネジメントシステムを構築しました。現在、全事務所また、現場でのゴミの排出をマイナス 5%削減することを努力目標に掲げ全力で取り組んでいます。(関係するゴール : 7)

5. エコキャップ運動

ペットボトルのキャップを外して集め、「再資源化」することで「CO2 の削減」、キャップの再資源化で得た売却益で「発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る」活動を推進しています。(関係するゴール : 7)

6. インフラの強靱化

建設業は、道路や橋など日々の暮らしに関わるさまざまな産業や生活基盤のインフラを造る大事な仕事です。当社も、公共工事の受注及び施工に携わり、水道工事・河川改修工事・下水道工事・道路工事等様々なインフラ建設事業を通じて今後も社会へ貢献していきます。(関係するゴール : 9)

7. 災害復旧

大規模災害 (地震・風水害) 発生時に、被害の拡大防止と迅速な復旧活動をおこなう災害ボランティアの届出をしています。私ども建設業は、地震などの大きな災害の時にはすぐに復旧作業を始める、とても重要な役割を担っています。

(関係するゴール : 11)

8. こども 110 番運動

地域に根差した企業として、こども達が安心して暮らせる環境を確保するため「こども 110 番」運動に参加しています。(関係するゴール : 11)

9. 環境への負担軽減

建設現場で使用している機械は、バックホウをはじめ CO2 を削減し環境に配慮したもの (排出ガス対策型重機機械) を使用しています。

また、工事現場で発生したコンクリート、アスファルト等、再利用可能なものは、リサイクル業者へ回収を依頼し、リサイクル率の向上に貢献しています。

(関係するゴール : 12)

※ 1. で○を記入したゴールにつながる取り組みの内容などを記入